

第6回 美瑛川地区かわまちワーキンググループ 主な意見

日 時：平成29年12月13日（水） 10:00～12:00

場 所：美瑛町役場 2階会議室

参加者：ワーキングメンバー7名（尾形委員、太田委員、船城委員、塚田委員、岩佐委員、みやげ委員、仙石委員）、事務局（美瑛町、旭川開発建設部）



（1）PR動画について

- ・動画は、サイクリングコースのPRが目的だが、親子体験試走会の紹介動画にも見える。地図を用いたサイクリングコースの紹介やコースの説明も入れた方がよい。
- ・テロップによる説明は、煩雑になり動画が見づらくなるのでナレーションによるコースの説明とした方がよい。
- ・紅葉シーズンの撮影でもあり、動画を視聴した方に紅葉体験可能時期を知らせるためにも撮影日を入れてはどうか。
- ・サイクリングコースのPRを目的とするなら青い池をもっと強調した方がよい。

（2）コース名称について

- ・コース名称は、美瑛川サイクリングコースよりも「青い池」と入っていると興味がわき、利用者が増えると思う。
- ・最終目標は、青い池としたほうが楽しそうに感じる。
- ・サイクリングコースの名称は、目的地の「青い池」を加えた「美瑛川・青い池サイクリングコース」とする。

（3）サイクリングコースマップについて

- ・表面は、コースを間違えそうな美沢橋とビルケの森から青い池までの拡大図を掲載し、美瑛駅から主要地点までの距離表示を追加した方がよい。コースをイメージできる写真（景観・親子体験試走会）は、白黒からカラーとする。
- ・マップに関する問い合わせ先が記載されていないので、問合せ先を加えた方が親切では。
- ・WGの意見を踏まえ、表面はサイクリングコースマップと縦断図に美沢橋及びビルケの森の周辺の拡大図を追加し、裏面は表紙と広域地図としたい。また、関係者と調整し問い合わせ先を追加する。

(4) 平成30年度以降の整備について

- ・美沢橋の盛土箇所は、市街地から近い四阿、ベンチ等の設置は必要ない。
- ・今後整備予定の川に近づくアクセス道路には、ベンチなどの休憩施設の設置を検討してはどうか。

(5) 平成30年度PR活動について

- ・コースのPRとしてインスタグラムを活用したフォトコンテスト実施を検討したいと考えている。
- ・自動車で来訪し応募する方がいるかもしれないので、サイクリングコースの利用写真は自転車での利用を応募条件とし、自動車での撮影写真は審査の段階で選別するように工夫してはどうか。

(6) 平成30年度の体験試走会について

- ・平成30年度の体験試走会の開催時期は6～7月とし、運動会などの町内行事の開催日を避けた方が良い。
- ・平成29年度の体験試走会では、自転車の性能に差があり、事務局で一部の参加者に貸し出したスポーツタイプの自転車が好評だった。次回の体験試走会は、参加者全てにレンタルサイクル（スポーツタイプ）を貸し出すなどした方が良い。
- ・昼食は、地元産の野菜などもあったら良い。
- ・トマトやアスパラ等の野菜の収穫などの体験も検討してはどうか。
- ・平成29年度の体験試走会では、美瑛町役場までの戻りはバスを利用したが、参加者に体力差があり、戻りもサイクリングを希望していた方がいたのであれば、バスとサイクリングを選べるようにした方が良い。